

平成24年10月5日

各位

積水ハウス株式会社

\*\*\*\*\*

**「納得工房体験型研修とSH-UDマスタープランナー制度によるUD啓発活動」  
「IAUDアワード2012」において“大賞／経済産業大臣賞”を受賞**

\*\*\*\*\*

積水ハウス株式会社（本社：大阪市北区、社長：阿部俊則）は、住まいと暮らしの体験施設「納得工房」※において実施している「納得工房体験型研修とSH-UDマスタープランナー制度によるUD（ユニバーサルデザイン）啓発活動」が、「IAUDアワード2012」において“大賞／経済産業大臣賞”を受賞しました。

「IAUDアワード2012」は、国際ユニヴァーサルデザイン協議会（IAUD、事務局：横浜市青葉区）が、“一人でも多くの方が快適で暮らしやすい”UD社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実践や提案を行っている団体・個人を表彰するものです。

※「納得工房」は積水ハウスの登録商標です。

**受賞テーマ：「納得工房体験型研修とSH-UDマスタープランナー制度によるUD啓発活動」**

**積水ハウスのUD啓発活動**

積水ハウスは、長年提唱し実践してきた「生涯住宅思想」に基づき、2002年に当社独自のユニバーサルデザイン基準（SH-UD）を作成し、“お年寄りから子どもまで、安全・安心で、使いやすい生活空間を追究”することを宣言しました。また、「納得工房」を活用した研修制度や、社内資格「SH-UDマスタープランナー」制度を確立し、社内・社外に対するUD啓発活動を続けてきました。

**納得工房体験型研修**

「納得工房」は、業界最大規模の研究施設「総合住宅研究所」（京都府木津川市）内に1990年に開設した住まいと暮らしの体験施設であり、来場者が自ら「体験して」「考えて」「納得して」「行動する」という体験学習を受けることができる施設です。これまで約74万人の方が来場され、多くの方々に住まいづくりにおけるユニバーサルデザインの重要性について啓発を行ってきました。

「納得工房」は、広く一般の方々に公開するとともに、当社内においても、ユニバーサルデザインを実践・推進する「SH-UDマスタープランナー」を育成する研修の場としても活用しています。

この研修においては、ユニバーサルデザインや身体障がいに対する一般知識、長年の研究開発や公的プロジェクトへの参画実績、累積1600棟の障がい者対応住宅の建築実績等を活かした設計手法の講義、装具や車いすを使用した疑似体験コーナーでの高齢・障がい体験、設計演習などを行っています。

**SH-UDマスタープランナー制度**

「SH-UDマスタープランナー」制度は、全国の営業拠点において実際に住宅設計を行うスタッフに対して、障がい対応を含めた当社のユニバーサルデザインを実践・推進する社員として認定する当社独自の資格制度です。「納得工房」における体験型研修を修了し、東京商工会議所が認定する「福祉住環境コーディネーター検定試験2級」資格を取得した社員に「SH-UDマスタープランナー」資格が与えられます。

現在282名の「SH-UDマスタープランナー」が、身体障がいに伴うさまざまなニーズに対応し、障がい者とその家族にとって最適なプランや暮らし方の提案を行っています。



「納得工房」のある「総合住宅研究所」



体験型研修の様子（講義研修）



体験型研修の様子（体験研修）

●本件に関するお問合せ先

積水ハウス株式会社 広報部

(大阪) TEL06-6440-3021 (東京) TEL03-5575-1740



積水ハウスは環境省認定「エコ・ファースト企業」として「チャレンジ25」に取り組んでいます

